

(仮称) ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針の改定について (中間報告)

藤沢市人権施策推進指針(以下「人権指針」という。)については、「人権を大切にし、“人権文化”を育むまちづくり」の実現をめざし、身近なところから少しでも人権問題をなくすよう、本市の人権施策の基本理念や、人権尊重の視点から今後取り組むべき方向性を示すガイドラインとして、平成19年2月に策定しました。

その後、平成28年3月に改定し、人権施策の推進に取り組んできましたが、人権指針は概ね5年ごとに見直しを行うと規定されていることから、市民意識調査の結果を踏まえながら、ダイバーシティ&インクルージョンの視点に基づき、多様な主体がそれぞれの能力を発揮することで新たな価値を生み出す未来、一人ひとりの幸福度の高い社会の醸成に向けて、人権指針の改定を行うものです。

1 検討経過

令和3年5月～令和4年2月

「ふじさわ人権協議会」(学識者、関係団体、市民等で構成する外部組織)とその専門部会において、人権指針の改定及び市民意識調査について検討

令和4年2月

藤沢市議会定例会総務常任委員会において、人権指針の改正について報告

令和4年5月

「藤沢市人権に関する市民意識調査」の実施

令和4年5月～10月

「ふじさわ人権協議会」、「藤沢市人権事務事業推進連絡会」(人権関係課長等で構成する庁内組織)での検討、全庁各課等への意見照会、素案とりまとめ

令和4年10月11日～11月10日

パブリックコメントの実施

2 基本的な考え方

- (1) 総合指針2024・SDGs共創指針に基づく「まちづくりの視点」
- (2) 基本理念・基本目標は現在の人権指針を踏襲
- (3) 多様な主体と協働して取り組むべき方向性を示すものとして位置づけ
- (4) 理念の浸透と共有を図るため、「人権文化をはぐくむまちづくり指針」に改称

3 人権指針の構成

第1章 指針の改定にあたって

- 1 人権とは
- 2 人権指針について
- 3 指針の位置付け

第2章 人権文化を共に創るために

1 基本理念

人権を大切にし、「人権文化」をはぐくむまちづくり

「人権文化」とは

一人ひとりが自由・平等であり、差別や人権侵害があってはならないという人権を尊重する精神が、すべての人や社会の中に定着し、自然にわたしたちの普段の態度や行動に現れていること

2 基本目標

目標1 個人が尊重され、自分らしい生き方ができる社会の構築

目標2 ともに支えあい、ともに生きる社会の構築

目標3 パートナーシップによる施策の推進

3 共通施策

(1) 課題やニーズの把握

(2) 人権教育・人権啓発の推進

(3) 相談支援の充実

(4) パートナーシップによる取組

第3章 人権課題の解決に向けて

1 ジェンダー平等社会を実現するために

2 子どもの人権を尊重するために

3 高齢者の人権を尊重するために

4 障がいのある人の人権を尊重するために

5 部落差別（同和問題）を解決するために

6 外国につながる人の人権を尊重するために

7 患者等の人権を尊重するために

8 ビジネスにおける人権を尊重するために

9 犯罪被害者等の人権を尊重するために

10 生活困窮者の人権を尊重するために

11 インターネット上における人権を尊重するために

12 さまざまな人の人権を尊重するために

第4章 人権施策の推進に向けて

1 人権施策の推進体制

2 人権施策の推進に向けた市の取組方針

3 研修・啓発

(1) 職員研修

(2) 啓発事業の実施

4 今後のスケジュール

令和5年1月 「ふじさわ人権協議会」「藤沢市人権事務事業推進連絡会」にて、最終案の検討、全庁各課等への意見照会、最終案とりまとめ

令和5年2月 藤沢市議会定例会総務常任委員会にて最終報告

令和5年3月 (仮称) ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針 改定

以 上

(企画政策部 人権男女共同平和国際課)

(仮称) 人権文化をはぐくむまちづくり指針(素案)～藤沢市人権施策推進指針改定版～

人権課題 新旧対照表

現在の人権指針	改定素案 ※網掛けは変更点	備考
第4章 分野別人権施策の推進 (1)【現状と課題】 (2)【施策の方向性】	第3章 人権課題の解決に向けて (1)【現状】 (2)【本市での主な取組】 (3)【課題】 (4)【施策の方向性】	1 から 11 の人権課題ごとに(1)【現状】(2)【本市での主な取組】(3)【課題】(4)【施策の方向性】について記載
1 男女平等の社会づくりに向けて	1 ジェンダー平等社会を実現するために	⑫セクシュアルマイノリティも記載
2 子どもの人権を尊重するために	2 子どもの人権を尊重するために	
3 高齢者の人権を尊重するために	3 高齢者の人権を尊重するために	
4 障がいのある人の人権を尊重するために	4 障がいのある人の人権を尊重するために	
5 同和問題(部落差別)を解決するために	5 部落差別(同和問題)を解決するために	
6 外国につながるのある市民の人権を尊重するために	6 外国につながるのある人の人権を尊重するために	
7 患者等の人権を尊重するために	7 患者等の人権を尊重するために	コロナウイルスの影響を追加
8 就労者の人権を尊重するために	8 ビジネスにおける人権を尊重するために	企業活動における人権尊重も記載
9 犯罪被害者の人権を尊重するために	9 犯罪被害者等の人権を尊重するために	
10 ホームレス(野宿生活者)の人権を尊重するために	10 生活困窮者の人権を尊重するために	ホームレスに限定せず、貧困等を複合的に記載
11 インターネット上における人権を尊重するために	11 インターネット上における人権を尊重するために	
12 セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の人権を尊重するために		①ジェンダー平等と統合
13 さまざまな人の人権を尊重するために (1)さまざまな人の人権 ①先住民族の人権 ②刑を終えて出所した人の人権 ③北朝鮮当局による拉致被害者の人権 ④震災等の被災者の人権 ⑤婚外子の人権 ⑥戸籍に記載がない人の人権 ⑦難民の人権 (2)さまざまな人権課題 ①人身取引(トラフィッキング) ②貧困・生活困窮 ③自殺 ④複合差別 ⑤差別落書き	12 さまざまな人の人権を尊重するために (1)その他の課題 ①先住民族 ②刑を終えて出所した人 ③北朝鮮当局による拉致被害にあった人 ④災害に遭った人 ⑤自殺・遺された人 ⑥人身取引(トラフィッキング) ⑦難民・避難民 (2)さまざまな人権課題 ○婚外子、ひとり親家庭 ○戸籍に記載がない人 ○複数の課題を抱える人 ○差別落書き、書き込み ○冤罪	